

Phak chii

2021年1月号

朴廷熙公認会計士事務所

〒542-0081

大阪府中央区南船場1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 FAX：06-6264-6136



正月は「明けまして・・・」というのが通常ですが、コロナに振り回された後、おめでどう気分にはならない方も多いでしょう。韓国語では年末年始の挨拶は「セヘボンマニパドゥセヨ」と言います。直訳で、新年に福を沢山受け取ってくださいという意味です。今年こそ、皆様に福が山ほど沢山ありますように。 朴 廷熙

【少数株主の権利とその対策について】

今回は、少し税務から離れて「株式」について考えてみましょう。2006年5月に新会社法が施行されましたが、基本的に株主より相対的に立場が弱い債権者保護に重きを置くものでした。と同時に、株主の中でも株主総会の多数決で必ず負けてしまうような「少数株主」の権利も拡充されました。これにより少数株主でも経営者にとつて脅威となることがあります。少数株主の権利には株主総会提案権・帳簿閲覧権・取締役等の解任請求権・株主総会招集権などがあり、それらを行うための要件には議決権数と株式数、保有期間があります。具体的な例を挙げると、会社の帳簿を閲覧するには「総株主の議決権の3%以上または発行済株式総数の3%以上」の株式を所有していればよく、株式の保有期間の定めはありません。また株主総会を招集するには「総株主の議決権の3%以上」の株式を所有し、それを行う前に6カ月以上の保有期間があればOKです。

このように少数株主でも会社に対して色々な権利を行使することは可能となりました。

これらの対策としては「新たな少数株主を生まない工夫」「少数株主からの株式の買い取り」

「会社の実情に合わせて発行で

きる種類株式の活用」などがあります。すでに少数株主が存在している会社は、どのような権利やリスクがあるのか具体的に確認しておきましょう。



オイシイ!

♥葡萄♥



李です。「我が我がの我を捨てておかげおかげの下で生きろ！」という深い言葉があります。こう見えていつも肝に銘じて生活しています。うたの歌詞ではありませんが、人は一人では生きて行けないもの〜♪です。おぎゃあとこの世に生まれ周囲の期待と愛情を受けて育てられ、経済的に自立したあとも介護を含め死ぬまで常に関わって下さる方々のお世話になっています。先日たまたま見つけた♥の粒の葡萄を見ながら、2021年もずっと感謝の心を忘れないようにしたいと思います！

今月の教えてキーワード：【二次医療圏】

救急医療を含む一般的な入院治療までの保健医療を提供する区域のこと。市区町村で構成され、2020年9月時点で335区域ある。地域医療計画の基本単位として医師・看護師の確保や病院再編の検討、保健所の設置などが計画される。他に日常生活に密着した医療を提供する一次医療圏、先進技術が必要とする特殊な医療を提供する三次医療圏があり、地域のニーズに応じた保険医療体制を整備する目的で医療法に定められている。

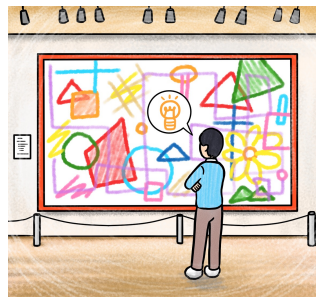
【今、注目されている「アート思考」】

お正月の華やかな気分も寒の入りを過ぎる頃には落ち着いて日常が戻ってきます。二十四節気の「小寒」の次候にあたる1月11～15日頃は、七十二候の「水泉動」。「しみずあたたかをふくむ」と読みます。ちょうど1年でいちばん寒い時季ですが、地中では陽気が生じ、凍った泉では少しずつ水が動き始めている様子を表す言葉が「水泉動」です。あたり一面が冬枯れた晩冬の景色には一見、生命の躍動を感じさせるものは何もありません。しかし、身がすくむような寒さでいてついた地面の下では、ほんの少しずつ春に向けた準備が始まっています。目に見えない自然の変化を見逃さず「水泉動」と表現した先人の鋭い観察眼や美意識。文明の発達と引き替えに私たちがこうした細やかさを失いつつあるとしたら、それはとても残念であり寂しくもあります。

日本語の「文明」と「文化」は同じように使われますが、この2つは似て非なるものであると考えているのは生物学者の福岡伸一氏です。福岡氏いわく「文明は人間が自分の外側に作り出したある仕組み」。電気、携帯電話、インターネットなど、生活の便利さ快適さ効率を追求するために作られたものです。一方の文化とは「人間が自分たちの内部に育ててきた仕組み」。私たちの歴史と共にあり、土地に依存して風土に寄り添い、私たちの生命を守って生活を支えてきたものを福岡氏は文化と呼びます。現代はずいぶん文明寄りになっていると感じますが、ここ数年「アート思考」が注目されるようにもなりました。

大雑把に言えば、自分だけのものの見方であり、既成概念の外し方と表現する人もいます。「これからは経営セミナーより美術館」だと言って、美意識を鍛える経営者が増えているとも聞きます。厳冬でも地中に春が眠っている

ように、先人から受け継がれてきた文化は私たちの中にあります。自然がゆっくりと春に向かっていくように、ここで改めて文化に触れ、より心のこもった商売をしていきたい。そんなことを考えた新年でした。



今月の いろいろ 「掲示板」

こんにちは。山地です。この度、第70回税理士試験に合格いたしました。思い返せば、簿記3級から独学で始めたのが25歳。結婚を意識し追っていた夢を諦め、早12年。合格して気づくのは喜びよりも、皆様の支えがあって諦めずにやってこられたのだということ、感謝の気持ちを忘れてはならないということです。これからが本当のスタートであり、より一層精進して参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。良いお年を。山地伸二



幸福とは幸福を

問題にしない時をいう

日本の小説家である芥川龍之介の言葉。幸福を望んでいるときは幸福でないときだ。その思いから解き放たれたときが幸福だろう。そして、それは自分の中にある。